

入学式

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。職員・在校生一同、心から皆さんを歓迎いたします。



▲新入生代表宣誓



▲上級生による校歌紹介



▲学校の先生の紹介



校長式辞

花冷えから一転、暖かさが増し、春爛漫の季節となりました。この佳き日に、平成31年度愛知県立豊橋西高等学校第37回入学式をあげ、新入生200名を迎えることができ、本校教職員、在校生一同、大変うれしく思います。保護者の皆さまのお喜びもひとしおのことと、ご推察します。また、ご来賓のPTA会長・宮本秀泰様、副会長・間部智浩様、同じく副会長・佐藤善彦様のご臨席に対し、厚くお礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん。入学おめでとう。今日、西高の正門をくぐった時、何を感じましたか。期待？不安？緊張？目に映るすべての物、からだで感じるすべての感覚を、どうか大切にしてください。周囲が少しずつ変化しています。あなたの中で、生まれ変わろうとしている何か。それを感じることはできるでしょうか？

不安の向こう側に、いくつかの希望が見え隠れしています。それが、あなたには、見えるでしょうか？

本校は普通科ですから、大学など進学を前提にします。勉強の内容は決して簡単ではありません。しかし、外国人選抜を実施し、日本語がまだ不得手な子達も同じクラス同じ学年にいます。彼らも進学に向けて、ついていけるように、どの授業もとてもわかりやすく工夫されています。それが、本校の良い伝統を築いてきました。

普通科の中の1つとして、一部2年生から「情報活用コース」が組まれています。その特色を生かし、だいぶ前から、本校は地元の大学と連携しています。21世紀の新しいスタイルの授業を先取りし、レベルの高い研究発表会が伝統になっています。

1年後にスタートの、豊橋初の「総合学科」。その準備も本格的に始まります。健康やスポーツの分野を大切にしたり、看護や保育の方面の進路開拓を応援したり、と計画しています。基本方針として、「進学型かつ地域密着型」を原則に、普通科の伝統を生かし、それを発展させていくことを目指しています。

新入生の皆さんは、まずはあせらず、今日、この時間、1つ1つの出会いを大切にしましょう。授業

をしっかり聞くのはもちろん大切ですが、それだけでなく、部活動や生徒会に積極的に入り、放課後が活気にあふれる学校を一緒に作ってゆきましょう。

いままでやらないできたことを、「今日からはしっかり、やろう」という心意気が大事です。

素直に心を開くこと。自分の良い部分を見つける努力をしてください。本校では、学校全体の重点目標として、昨年度から「自尊の感情」と「自己有用感」を、中心におきました。「自尊の感情」とは自分の良い部分に気づき、自分を大切にすること。「自己有用感」とは、自分が何かの役に立っているのだ、という実感のことです。

高校時代、何でもいいから一生懸命頑張ってみてください。今までできなかったことが、1つ、できるようになれば、それが自信になります。学校が楽しくなります。同じ分野で頑張ろうとしている友達と、自然に出会います。今持っている多くの不安は、次第に小さいものとなっていくことでしょう。

本校の教室は見晴らしがよく、北には本宮山が見え、南には青々と三河湾が広がっています。豊橋西高校が建つこの地は、今から約140年ほど前、何度の失敗を乗り越え、荒海を開拓し、豊かで実りの多い新田へと作り変えていった人々の、心意気・「志」＝希望が脈々と受け継がれています。校訓の「為せば 成る」とは、江戸後期から明治にかけての新田開発以来、この地で受け継がれてきた気概あることばです。

「平成」から「令和」へ。皆さんの高校生活のスタートと共に、これからの1か月で、時の刻み方も、徐々に変化してゆくことでしょう。ケータイやスマホといった機械の力に安易に頼らず、自分の目と耳で、時の流れの微妙な変化に、気づいてください。

豊橋西高校も、少しずつ変化してゆきます。その主役となるのは、ここにいる皆さんです。普通科として入学し、普通科として卒業してゆく、最後の学年になる、37回入学生200人の皆さん。皆さん一人ひとりが、一人の例外もなく、自分に自信を持って、これからの3年間、どれだけ充実した高校生活を送ることができるか？何よりも、それが大事なのです。皆さんの頑張り、それを応援する我々教員の頑張りが、その後の西高発展の原動力となります。大きな土台作りになります。そう、私は信じています。

為せば 成る

まずは、目の前の門をたたいてみましょう。隣に座っているクラスメイトに、ためらわず、話しかけてみましょう。新しいあなたの、第一歩の、始まりです。一緒に頑張りましょう。

最後になりましたが、保護者の皆さま、ご来賓の皆さま、約1万1千人に及ぶ同窓生の皆さまとともに、どうか新入生諸君のこれからのがんばりを、一緒に見守り、応援してってください。

平成31年4月8日

愛知県立豊橋西高等学校長 西牟田哲哉

